



## 学校公開 PTA 講演会がありました

6月22日(土)学校公開、PTA 講演会がありました。保護者、近隣の皆さま、教育相談の方など、大勢の皆さまにご来校いただきました。

10月の学校祭等、今後も参観いただける機会がありますので、どうぞお越し下さい。

- ◆授業参観(1～3校時)
- ◆校長講話
  - ・令和元年度長野ろう学校グランドデザイン
  - ・学校運営の三本の柱 他



校長講話にじっくり耳を傾けていただき、長野ろう学校の本年度の取り組みをご理解いただきました。

### ◆講演会 講 師

大西 孝志 先生  
(東北福祉大学教授)

講演内容『子どもの心とことばを育てる』(抜粋)

(略) ことばを育てるには、ことばを学習するための素地を育てる必要がある。就学前の子どもで、次のことができれば、小3までの学習には困らないだろう。ちょう結び、はちまき結び、洗濯物を自分のダンスにしまう、雑巾をきちんと絞る、食事のときの配膳などである。

ごはんが左、お汁が右、おかずが真ん中などの自分の配膳ができて、さらに向かいの家族の物が置ける人は、左右概念が確実に理解できている。それが、漢字や運動、細かい活動の習得に役に立つ。例えば、鶴を折って、友達に気持ちよく鶴を折らせることができる子は能力が高い。40工程ほどの手順を覚えていて相手に分かりやすく逆向きで教えられる子はワーキングメモリーが多く、空間認知に優れている。小学校低学年までは、教わったことを同じように出来ることが、学習の習得に効果がある。そのためには、教わったことが教わったように再現できて、内容を覚えられる能力が重要なのである。

(略)

また、手話の教育が当たり前になった。高度難聴の子どもに、意味をいち早く理解させることができる手話を使わない手はない。手話の社会的認知も高まり、手話が使える人も増えてきた。これは使うべきである。

しかし、手話、口話(こうわ)は両方が必要である。手話では一つの表現になるが、例えば、養殖、栽培、飼育という言葉日本語は使い分ける。養殖と栽培では、育てるものが違うし、養殖と飼育では、教室ですっぽんを飼う場合には、「すっぽんの飼育」、業者の人が販売のために飼う場合には、「すっぽんの養殖」という。目的が違うのである。手話単語だけではその区別は分かりにくい。また、同じことばでも手話は変わることもある。手話は大事だが、日本語の書き言葉は手話だけでは理解できにくいだろう。

あるテレビのコマーシャルでろう学校の本好きの子どもと図書館の職員との交流を描いている。最後に、「本って、楽しいよね」と音声と手話で表現している。「よね」は、「同じ」という手話で表現している。「同じ気持ち(同意)だよ」ということばの意味を考えて、「よね」という音声言語と手話(視覚言語)を同時にやることで、お互いに理解がしやすいという良い例である。



講師の大西 孝志先生

## PTA 作業を行いました！

5月13日（月）、PTA作業を行いました。学校祭PTAバザーで販売する製品作りを、「陶芸：陶芸作品作り」「手芸A：ボンボンストラップ作り」「手芸B：布を使った小物作り」「革細工：革を使った小物作り」の4つのグループに分かれて行いました。学校祭のPTAバザー会場に並びますので、お買い求めいただきますよう、よろしくお願いいたします。



## 第1回学校評議員会がありました <令和元年6月13日（木）>

学校評議員会は、長野ろう学校の教育全般を見渡して、種々の意見をいただく場です。令和元年度長野ろう学校評議員は、様々な立場の下記の方々をお願いしています。

氏名	役職（所属）
庄司 和史 氏	信州大学教職支援センター教授
竹内 喜正 氏	本郷区長
田村 吉江 氏	市聴覚障害者センター所長
田中 宗史 氏	校医（内科医）
田中 英春 氏	県東北信聴障者親の会会長
上嶋 太 氏	県聴覚障がい者情報センター所長
小林 文子 氏	元長野ろう学校長

<第1回学校評議員会の話題(抜粋)>  
◇長野ろう学校のグランドデザイン、研究・研修の計画、各部の運営、非違行為防止等について 他

◆2月に第2回学校評議員会を開催します。

### <関東陸上の報告>

6月28日（金）29日（土）「第68回関東聾学校陸上競技大会」が横浜で行われ、本校陸上部員2名が参加しました。2名とも全国大会の切符を手にすることができました。全国陸上に向けて応援をお願いします。

近藤 元気さん 100m 12秒49 （全体4位）  
走り幅跳び 4m01cm（全体9位）  
町田 龍司さん 800m 2分24秒94（全体6位）  
100m 13秒22 （全体7位）



### <障害者雇用支援月間ポスター原画コンテスト2019の報告>

「障害者雇用月間ポスター原画コンテスト2019」に、中3 シンディ・ナターシャ・ハンダヤニさんの作品が理事長賞、中3 小倉連さんの作品が理事長奨励賞を受賞しました。

## 連絡

10月12日（土）～13日（日）第52回学校祭を開催します。皆さまのご来校をお待ちしています。

※長野ろう学校は地域に開かれた学校づくりをめざしています。学校へのご意見・ご感想・ご要望などをお聞かせください。※

長野ろう学校 TEL 241-5320（TEL 241-3360 寄宿舍） FAX 244-9217  
e-mail : [nagarou@nagano-c.ed.jp](mailto:nagarou@nagano-c.ed.jp) URL : <http://www.nagano-c.ed.jp/nagarou/>